

# 「環境未来基地」奨励賞

毎日地球未来賞

## 益子 若者が森作り、里山整備

「食料・水・環境分野の問題解決に取り組む団体などを表彰する第8回毎日地球未来賞（毎日新聞社主催、クボタ協賛）で、ボランティアの若者が長期滞在して森作りや里山整備などに取り組み、益子町の特定非営利活動法人トチギ環境未来基地（塚本竜也理事長）が奨励賞に選ばれた。」

益子 若者が森作り、里山整備し、竹林4ヶ所を整備している。

塚本理事長は「整備後も森を活用しなければ、持続的に環境や景観を守ることはいくらもできない」と考え、若者のアイデアも生かしながら子どもたちの自然体験イベントなどを開いている。17年度は9回開催し、711人が参加したという。また、週末を利用した親子や会社員グループなどのボランティアも積極的に受け入れている。

プログラム参加者のうち6人が県内に移住し、21人が環境問題などのNPO法人に就職した。塚本理事長は「若者たちが森林、里山のために活動をする拠点を各地に広げていきたい」と話している。

【西村哲治】



竹林整備の様子を見に来た県のマスコミカメラマンと「とちぎまると」と若者たち（茂木町）

未来基地は、過疎化などで荒廃している中山間地域の里山を再生させようと、塚本理事長が2009年に設立した。高齢化と過疎化の悪条件を克服するため、都市部などの若者5人前後が3カ月間、団体の事務所兼宿泊施設で合宿生活を送りながら、地元の人たちの技術指導を受けて間伐材伐採などの整備事業を進めるプログラムを作った。これまでに17回開催してアジアからも含め72人の若者が参加、芳賀郡や宇都宮市郊外など8カ所で森林・里山10・5

# 栃木

TOCHIGI

utsunomiya@mainichi.co.jp

宇都宮支局

〒320-0026  
宇都宮市馬場通り1の1の11  
宇都宮TDビル  
4階  
028(622)4231  
FAX028(622)4233

情報は

小山支局